

ドライバーが走るシーンに応じて カスタマイズできるメーター

中央に大画面の液晶を、左右にアナログの水温計と燃料計を配置。さらに、「TYPE R」専用にシフトアップのタイミングを知らせるシフトアップバックライトを採用しました。また、自由に表示を切り替えられる液晶画面の特徴を活かし、ドライビングモードの切り替えにより、3モードで異なるメーターデザインを用意。基本となるSPORTモードではメタリックなメーター外周に赤いライトが映り込んでいるようなスポーティーなデザインとし、+Rモードではサーキットの全開走行時にも視認しやすいよう、目盛りと指針の位置関係がわかりやすい色使いとし、その上でスティックな世界観も表現。新たに加わったCOMFORTモードでは、「TYPE R」のテーマカラーであるレッドを敢えて控えめに用いることで、落ち着いたデザインとしました。

メーターデザイン説明図



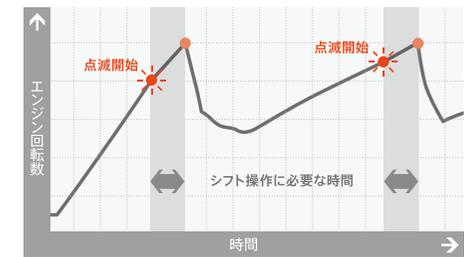
シフトアップバックライト
前方に集中しながら適切な
タイミングでシフトアップ
ができるよう、発光で
シフト操作を促します。

大画面液晶
メインの表示部分は
大画面液晶を採用。各
ドライブモードに適した
デザイン、ドライバーの
好みに応じた表示に
切り替えられます。

シフトアップバックライト 発光タイミングの最適化

ギア比をクロスレシオ化したこととともない、シフトアップのタイミングを知らせるシフトアップバックライトは発光の制御を最適化。レッドゾーン到達までの時間が短くなる低いギアポジションでは早めに発光させるようにすることで、よりの確なチェンジ操作をサポートします。

発光タイミングイメージ図



メーター内「TYPE R」専用コンテンツ

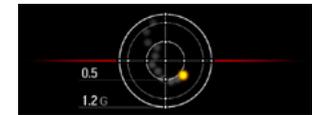
ブースト圧計やGメーター、ストップウォッチなどの「TYPE R」専用コンテンツを用意し、走りを楽しめるようにしました。



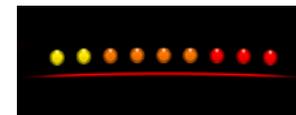
ブレーキ圧計/アクセル開度計



ブースト圧計



Gメーター



レインジケータ



ストップウォッチ

メーター表示のカスタマイズ

LCDの採用により、ドライバーの好みに応じて表示をカスタマイズできるようにしました。サーキット走行時などには、タコメーターの表示に替えてレインジケータとラップタイム表示だけにするなど、走行シーンに応じて最適なものを表示できます。